



Aero Law Group の 重要データを Arcserve で保護

Aero Law Group は、全世界の航空会社や航空機所有者および運用者に法律サービスを提供しています。テープバックアップシステムの管理がほぼ不可能になりつつあった同社は、データ保護の問題に直面していました。



業種：法律サービス

拠点：米国ワシントン州ベルビュー

Arcserve UDP Cloud Direct (BaaS)

使用開始：2012 年

データ保護対象：

- 交換データ 580GB
- その他のデータベース / 非構造化データ 260GB
- Microsoft Office データ
- Windows および Mac

課題

Aero Law Group のテープバックアップシステムは、速度と信頼性が低く問題を抱えていた。

テープバックアップは、増大するデータの処理に対応できなくなっていた。

バックアップの失敗によって、ビジネスクリティカルなデータが損失のリスクにさらされていた。

導入

直接クラウドにバックアップするセキュアなソフトウェアベースの Arcserve ソリューションによって、毎日のバックアップを自動化。

効果

バックアップの管理に時間がかからなくなった。

データの復旧が迅速かつ簡単になった。

信頼できる技術サポートをいつでも利用できるようになった。



課題

テープバックアップがデータの増加に対応できない

Aero Law Groupにとって、電子メールデータはビジネスの重要コンポーネントです。同社のIT マネージャーである Jason Webb 氏は、次のように述べています。「当社では航空機の売買について顧客を支援していますが、電子メールが主要コミュニケーションツールとなっています。電子メールは、取引を成立させて予定どおりに飛行機を納入する上で不可欠です」そのため、データを常にバックアップしていつでも復旧できるようにするソリューションが必要でした。同社のデータは、長期間にわたって増加し続けており、バックアップソリューションが対応できなくなっていました。Webb 氏は、テープにバックアップするデータの量を削減することを試みましたが、それでも問題解決には十分ではありませんでした。同氏は、次のように述べています。「バックアップの対象とするデータの規模を縮小し続け、バックアップセットを削減して重要な電子メールとドキュメントに制限しなければなりません。それでも、フルバックアップを実行しても、すべての重要データを対象にできなくなっていたのです」

信頼性の低いバックアップと復旧がもたらすビジネスのリスク

Aero Law Group のテープバックアップシステムは欠点を抱えていました。テープバックアップは、多くのエラーが発生し、バックアップの失敗が起こりやすい方法です。そのような場合には、バックアッププロセスを最初からやり直す必要があります。Webb 氏は、次のように述べています。「バックアップが完了する前にテープが取り外されるなど、何らかの問題が頻繁に発生していました。最終的には、日次バックアップの失敗が週に何度も起こるようになりました」それだけでなく、テープに保存されたデータの復旧も時間がかかり困難なプロセスでした。Webb 氏は、次のように説明します。「テープがまだオンサイトにあったとしても、単一のファイルの復旧に数時間かかることがありました」状況を改善するには、別のソリューションを検討せざるを得ませんでした。

テープバックアップを使用することは、Aero Law Group にとって単に時間のかかる煩わしい作業にとどまらない問題をもたらしました。不完全なバックアップとデータ復旧の遅延のために、重要データを損失するというリスクにビジネスがさらされるようになったのです。そのような状況で、同社は Arcserve に支援を仰ぎました。



ソフトウェアがシステムに組み込まれ、追加のハードウェアの購入、インストール、管理といった必要がない点が気に入りました。

– IT マネージャー、Jason Webb 氏



導入

ハードウェアを使用しないバックアップのアプローチでリソースを節約

テープ管理という困難な作業に長期間取り組んできた IT チームにとって、ソフトウェアベースの Arcserve ソリューションは非常に魅力的なコンセプトでした。Webb 氏は、次のように述べています。「ソフトウェアがシステムに組み込まれ、追加のハードウェアの購入、インストール、管理といった必要がない点が気に入りました」ハードウェアを追加する必要がないため、Webb 氏はテープバックアップに費やしていたリソースを、ほかの重要なビジネス関連タスクに割り当てることができるようになりました。



セキュアなバックアップソリューションが多様なデータ環境をサポート

Aero Law Group は、Arcserve のセキュアな仮想データセンターにデータを安心して委託しています。また、Windows システムや Mac システムを含む同社の多様な環境を、Arcserve の単一の製品およびインターフェイスでサポートできることも安心材料の 1 つとなりました。

効果

バックアップの高速化と自動化によって貴重な IT リソースを節約

直接クラウドにバックアップする Arcserve ソリューションを使用することで、古いテープシステムと比較して、バックアップの完了に要する時間が大幅に短縮されました。Arcserve の Cloud Direct BaaS は、増分バックアップのアプローチを使用し、変更をブロックレベルでアップロードします。そのため、従来のソリューションよりも大幅に高速でバックアップを完了できます。



「一度設定すれば後の操作が不要」な Arcserve は便利ですね。

- IT マネージャ、Jason Webb 氏



Arcserve のソリューションによってパフォーマンスが向上した Aero Law Group は、IT スタッフの作業時間を節約できました。それまで、Webb 氏はバックアップ関連の管理タスクに毎月約 6 時間を費やしていました。Webb 氏は、次のように述べています。「セットアップにかかった時間はわずか 15 分で、バックアップは自動的に実行されました。『一度設定すれば後の操作が不要』な Arcserve は便利ですね」

シームレスなデータ復旧が成約を促進

テープによる復旧で数時間かかっていたデータの復元は、過去の問題となりました。Aero Law Group にとって、復旧速度は取引の成否に直結する問題でした。そのため、Arcserve UDP Cloud Direct の復旧機能が実現する大きな改善について、Webb 氏は次のように高く評価しています。「このソリューションを導入してから約 1 週間後にファイル復元のリクエストを受けましたが、ArcserveUDP にログインして 1 分で復元できました。シームレスに処理され、誰も遅延に気づかなかったほどです」

※本資料は海外事例を翻訳したもので、日本国内でサポートしていない環境を含む場合があります。日本国内でサポートする環境の最新情報は以下の動作要件ページでご確認いただけます。

<https://support.arcserve.com/s/topic/0TO1J00000015MxWAK?language=ja>

Arcserve の詳細については、www.arcserve.com/jp をご覧ください。

Copyright © 2020 Arcserve (USA), LLC (関連会社および子会社を含む) All rights reserved. 本書で参照されている商標、商号、サービスマーク、ロゴはそれぞれの所有者に帰属します。本書はお客様への情報提供のみを目的としています。Arcserve は、本書の情報の正確性または完全性について一切の責任を負いません。適用法で許可される範囲で、Arcserve は本書を「現状のまま」提供し、商品性、特定目的への適合性、他者の権利に対する不侵害についての黙示の保証を含むいかなる保証もしません。いかなる場合においても、Arcserve は、逸失利益、事業の中断、営業権の喪失、データの損失を含むがこれに限定されない、本書の使用に起因する直接的または間接的な損失または損害について、Arcserve がそのような損害の可能性について事前に明示的に通知されていたとしても、一切の責任を負いません。